令和8年度

山形県鳥獣被害対策指導者養成研修会

開催のご案内

参加無料

農作物における鳥獣被害対策指導者とは

地域の財産である「農作物」を守るため、「鳥獣被害対策の基礎」及び「地域の合意形成に向けたノウハウ」を習得し、地域住民に鳥獣被害対策を指導できる人材。



研修の目的

全国の野生鳥獣による農作物被害額は、依然として高い水準にあり、本県においても令和6年度の農作物被害額は3.5億円を超えている。近年、イノシシによる被害が増加傾向にある中、昨年度から多発しているクマによる被害も予断を許さない状況であり、被害防止に向けた対策を早急に講じる必要がある。

そのため、指導者の育成により地域ぐるみの鳥獣被害対策の取組み促進とレベルの向上を図り、農作物等の被害の抑制・防止を図る。







座学・実習の様子



カリキュラム

- 座学Ⅰ　鳥獣被害対策概論
- 座学Ⅱ,Ⅲ　鳥獣ごとの生態や被害とその対策
- 実習Ⅰ　地域ぐるみ対策
- 実習Ⅱ,Ⅲ　侵入防止柵の設置等

第一線で活躍する講師陣によるセミナー

- 山形大学農学部　教授　江成　広斗　氏
- 株式会社地域環境計画　東北支社　吉田　淳久　氏
- 野生生物研究所ネイチャーステーション　代表　古谷　益朗　氏
- 合同会社東北野生動物保護管理センター　研究員　瀬戸　秀穂　氏
- 雪国野生動物研究会　江成　はるか　氏

対象者

- 農地保全の共同活動に取り組む方
- 鳥獣による農作物被害に困っている地区代表
- 鳥獣被害対策に関心のある方
- 農業協同組合職員
- 農業共済組合職員
- 自治体職員
- 県機関職員　等



その他

- 本研修は、知識研修及び実技研修の開催を予定しており、全カリキュラムの受講を基本とする。
- 申し込み多数の場合は地域ぐるみ（集落単位）の鳥獣被害対策の指導者として活動する意思のある方を優先する。
- 全鳥獣対策の知識研修（イノシシ、ハクビシン等中型獣類、クマ、シカ、サル）及び、実技研修を4回以上受講し、地域において指導者として活動する意思のある方には「修了証」を発行し、地域ぐるみ（集落単位）の鳥獣被害対策指導者としての活躍を期待する。

お問い合わせ・申込み先

山形県 農林水産部 農村計画課 （斎藤、伊藤、後藤）
〒990-8570　山形市松波二丁目8－1
TEL:023-630-2948・2710

令和8年度　山形県鳥獣被害対策指導者養成研修会
カリキュラム

参加無料

第１回【座学１】

7月7日（火）	鳥獣被害対策概論	講 師
13:30～14:00	山形県における鳥獣被害の現状と課題及び対策事業について	山形県農林水産部農村計画課
14:00～15:30	鳥獣被害対策の指導者として理解して頂きたいこと（概論）	山形大学農学部 教授　江成　広斗　氏
15:30～16:30	意見交換会	

第２回【座学２】

8月6日（木）	鳥獣ごとの生態や被害とその対策①	講 師
10:00～12:00	クマの被害防止対策について	株式会社地域環境計画 東北支社 吉田　淳久　氏
13:00～15:00	イノシシの被害防止対策について	

第３回【座学３】

9月17日（木）	鳥獣ごとの生態や被害とその対策②	講 師
10:30～12:00	ハクビシン等中型獣類の被害防止対策について	野生生物研究所 ネイチャーステーション 代表　古谷　益朗　氏
13:00～14:30	シカの被害防止対策について	
14:30～16:00	サルの被害防止対策について	雪国野生動物研究会 江成　はるか　氏

※開催時間については若干前後する可能性があります。

会　場

座学　山形県土地改良会館

〒990-2473　山形市松栄1丁目7－48



第４回【実習１】

10月15日（木）	地域ぐるみ対策	講 師
13:00～17:00	集落環境点検、地域の合意形成（ワークショップ手法）について	雪国野生動物研究会 江成　はるか　氏

第５回【実習２】

11月10日（火）	侵入防止柵の設置等	講 師
10:00～15:00	侵入防止柵の設置（基礎編）	合同会社東北野生動物保護管理センター 研究員 瀬戸　秀穂　氏

第６回【実習３】

11月25日（水）	侵入防止柵の設置等	講 師
10:00～12:30	侵入防止柵の設置（応用編）	合同会社東北野生動物保護管理センター 研究員 瀬戸　秀穂　氏

※開催時間については若干前後する可能性があります。

会　場

実習1　山形県金峰少年自然の家

〒997-0369　鶴岡市高坂杉ヶ沢54－1



実習2・3　山形県朝日少年自然の家

〒991-1101　西村山郡大江町左沢楯山2523－5

